

平成25年内に観察したきのこたち

山川 続（長崎県）

（2）キタマゴタケ（テングタケ科テングタケ属）

期 日：平成25年7月6日

場 所：佐賀市・県立森林公園

テイスコート近くにある林の中の芝地できのこを探していると、地元の方が近づいてこられ、「2、3日前までキタマゴタケが生えていたよ。」と教えていただきました。

そこで、すぐに近くを探したところ、写真のようなしおれかけたキタマゴタケを2個体見つけました。今までに、赤いタマゴタケ、茶色のチャタマゴタケ、白いハマクサギタマゴタケの3色は観察していましたが、黄色は初めてでした。これで、4色のタマゴタケを観察したことになり、感無量です。

もっといい写真を撮ろうと、数日後来ましたが、見つけることはできませんでした。きのこの出会いは、偶然とタイミングですね。今年、もっときれいなキタマゴタケを見つけないと思います。

以前は、タマゴタケ、キタマゴタケ、チャタマゴタケの3種が同種とされ、キタマゴタケはタマゴタケ亜種とされていましたが、最近、DNA解析により、それぞれ別種と判明したそうです。

キタマゴタケは可食ですが、よく似たタマゴタケモドキは猛毒なので、気をつけなければなりません。下の表に、キタマゴタケの特徴をまとめてみました。

キタマゴタケ（可食）
<ul style="list-style-type: none">・傘→鮮黄色、表面平滑で周囲には明瞭な条線がある。・つば→濃い黄色。・ひだ→黄色。離生しやや密。・柄→長い逆棍棒型で、中空。上部に濃い黄色のツバを垂下し、ツバより下部は黄色のだんだら模様に覆われる。基部には白色膜質で大型のツボがある。



タマゴタケ（有田市黒髪山 20130908）

ハマクサギタマゴタケ(村上仮称)（神埼市日の隈山 20120707）→



←チャタマゴタケ（長崎県・長与町丸田岳 20060715）

引用資料：<http://mushroomsindex.com/result0067.htm>（きのこ図鑑・撮れたてドットコム）